

# 聞こえに関する教職員研修実施



京都府北部聴覚支援センター 浅井 康弘 先生にお世話になり、聞こえに関する教職員研修を行いました。

イヤーマフ(補聴器を使用しなくてもよいギリギリの聴力を体験できるもの)を使用し、聞こえにくさを体験することができました。イヤーマフを使うと、日頃聞き慣れない言葉は正しく認識されないことがわかりました。

浅井先生から、『聴力検査等で異常があり耳鼻科を受診し聴力レベルを知ることも大切であるが、聴力支援センターでは、聞こえにくさがどの程度であるかなど、より詳しい検査や就職・進学へのアドバイスもできるので、ぜひ活用してほしい』との説明がありました。

